



広報

# よいた

## 1月 No.343

[平成7年1月10日]

1995 No.343  
1月号



### 明けまして

### おめでとうございます

今年も良い年でありますようにと大勢の方が二年参りに出かけられました。



### ▶ 今月のページ ◀

新年のごあいさつ	2・3
町議会定例会	5
フォト・トピックス	8・9
みんなのひろば	12・13

## くらしのカレンダー

(1月16日~2月15日)

1/16	月		2/1	水	成人病予防週間
17	火	心配ごと相談室 (小林) 役場男子厚生室 / 午後1時30分~	2	木	
18	水		3	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ / 午後2時~2時30分) スキー教室 山本山高原スキー場(予定) / 午後6時30分~ なわとび検定 町民体育館 / 午後7時30分~ 節分
19	木	2歳児歯科健診 保健センター / 午後1時より受付 (H4.3.1~H4.6.30迄出生児)	4	土	レディーススポーツ教室 青少年ホーム / 午後8時~ 立春
20	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ / 午後2時~2時30分) スキー教室 山本山高原スキー場(予定) / 午後6時30分~ 大寒	5	日	
21	土		6	月	3歳児健診 保健センター / 午後1時より受付 (H3.7.1~H3.9.30迄出生児)
22	日		7	火	心配ごと相談室 (籠宅) 役場男子厚生室 / 午後1時30分~ 北方領土の日
23	月		8	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン / 午前10時~10時30分)
24	火	心配ごと相談室 (石黒) 役場男子厚生室 / 午後1時30分~ 全国学校給食週間	9	木	
25	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン / 午前10時~10時30分)	10	金	志保の里荘杯近郷親善ゲートボール大会 志保の里荘ゲートボール場 / 午前8時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ / 午後2時~2時30分) 行政相談 役場男子厚生室 / 午後1時30分~
26	木	文化財防火デー	11	土	レディーススポーツ教室 青少年ホーム / 午後8時~ 建国記念の日
27	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ / 午後2時~2時30分)	12	日	
28	土		13	月	献血 役場前 / 午前10時~正午・午後1時~3時
29	日		14	火	心配ごと相談室 (小林) 役場男子厚生室 / 午後1時30分~ 聖バレンタインデー
30	月		15	水	
31	火	心配ごと相談室 (三鶯) 役場男子厚生室 / 午後1時30分~			



### 人口のうごき

男 3,722人 (+10人)  
 女 3,840人 (+4人)  
 計 7,562人 (+14人)  
 世帯数 1,908戸 (+4戸)

出生 10人 死亡 6人  
 転入 21人 転出 11人  
 (12月31日現在)

町の面積  
 20.05平方キロメートル



▼新年明けましておめでとうございます。皆さんはどんなお正月を迎えられましたか。年男の広報マンとしては猪突猛進、心新たに広報の充実に励みたいと考えております。▼お正月の風物詩といえばカルタとり、コマ回し、羽根つきなどいろいろあります。14日には体育館脇で賽の神も行われます。「冬はこたつでミカンにかぎる」という方も、たまにはお子様とたこ上げなどががでしようか。▼去年は拳銃事件やいじめなど暗い話題の多い一年でしたが、今年はどうなるのでしょうか。こちらでは皆さんの回りの明るく楽しい話題をお待ちしております。なにはともあれ本年も広報よいたをよろしくお願いいたします。

\* 編集室 \*

# 年頭のごあいさつ



与板町長  
平澤 甚九郎

町民の皆様、新年明けましておめでとございます。皆様には希望にあふれる新年を迎えられ、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

近年の少雪傾向で毎年穏やかな新年を迎えることができましたことを喜んでおりますが、これから本格的な降雪期を迎えることから除雪面においても万全を期したいと考えております。

顧みますと、一昨年の冷夏長雨と打って変わって昨年は、少雨そして猛暑の夏と二年続きの異常気象となりましたが、当町には大きな被害もなく平穏のうちに一年を終えることができました。国におきましても細川連立政権が崩壊し、自社・さががけの新連立政権が発足するなど政局は目まぐるしく変動し、政治改革や長引く不況に対する経済政策、コメの市場開放問題など国内はなお激動を続けております。このような情勢の中で、町の財政も

## うるおいと魅力のある 町づくりに向けて

極めて厳しい状況ではございましたが、お蔭様で昨年予定した事業は順調に進みました。

また、ふるさと創生事業として進めて参りました人口増加対策も、その効果が表れ始め昨年十月末には七千五百人を越え、町の活性化につながるものと期待しているところでございます。これらもひとえに国県、町議会をはじめ町民の皆様方の温かいご支援とご協力の賜ものとお心より感謝申し上げます。

さて、迎えました平成七年も国の行財政改革や景気の低迷する中で、特別減税などによる税収の落ち込みが予想されます。引き続き厳しい財政見通しではございますが、町の基本計画に基づき重点施策を進めて参る所存でございます。

昭和六十年年度から工事を進めてきました公共下水道事業も一昨年には一部供用を開始し、現在の水洗化戸数は二

百五十戸を越えました。今後もこの下水道事業をはじめ道路や河川、消雪パイプなどの積極的な整備により、快適で住みよい生活環境づくりに努めて参ります。

また、平成七・八年度の二カ年で防災行政無線の設置を計画しており、屋外拡声器と戸別受信装置により、万一の災害に備えて万全を期することができると考えております。

平成七年度は、今後十年の指針となるべき基本構想の策定年度にあたります。長岡地方拠点都市構想、さらには地方分権の流れの中で、二十一世紀に向けて与板町が進むべき方向をしっかりと見定める必要があります。「住んで喜びを感じ、誇りの持てる町づくり」のために渾身の努力を尽くす決意でございますので、皆様方の町政に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

# 1995年迎春



与板町議会議長  
山崎 忠 彌

新年明けましておめでとございます。町民の皆様方には、おすこやかに平成七年の新春を迎えられましたこと心よりお慶び申し上げます。又、日頃町議会に対しましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。深く感謝申し上げます。

昨年の夏は暑さが厳しく、水不足に悩み、農作物の一部に干害を見ましたが、水稲は豊作でありましたし、他に大きな災害もなく平穏な年でありました。反面、国におきましては経済の回復がなかなか進まず、各々にとつて苦勞の多い年でもありました。しかし、町で計画されました事業は順調に着手されました。江西に造成されました宅地には、新居が次々に建ち並び二つの町内が誕生し、人口増に向かっておりますことはたいへん喜ばしいことであ

## 個性ある町づくりを目指して

ります。

公共下水道事業も第一期工事が完了し、水洗化も順調に増加しており、住みよい快適な生活環境となつて、文化生活の向上に大きく貢献するものと思っております。志保の里荘もオートブ以来好評でご利用をいただき、健康増進とコミュニケーションの場として、又、高令化社会に対応させていた、いております。

町民の皆様方の文化活動や各イベントも活発に行われました。第二十三回県芸展には数名の方が入選されました。そして「河川公園まつり」には多数の町内外の人々が集まり盛況でした。改めて文化の高さを感じました。昨年には長岡市を中心とした十三市町村による長岡地域広域行政組合が、相互の発展を期する目的で発足しました。渦の

中に埋没しないように、当町の歴史、文化資源、自然的条件を有効に生かした町づくりに更に努力しなければならぬと痛感致しております。迎えます平成七年度は、二十一世紀を目前に控え、加えて地方分権が進むと思われる中で、より個性ある町づくり、より豊かな町づくりに向けて、町民の皆様と共に知恵を出し合い、努力を致したいと思っております。

どうぞ本年もご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。

明けまして

おめでとございます

— 与板町議会 —

# 町の花が決められました



与板町の「木・花」について、町民の皆さんのご意見をうかがいながら、4回にわたる選定委員会にて調査、審議された結果次のとおり制定いたしましたのでお知らせいたします。

・町の木 「桜」  
・町の花 「花菖蒲」

選定委員会では本町の気候風土に適し、その数も多く、また、町民の皆さんに親しみやすく、育てやすい。将来的に数も増え、良き観光スポットとして期待できるものを基準として具体的には次のような理由で選定いたしました。



「桜」  
河川公園にはソメイヨシノ、シダレザクラ、サトザクラ、アズマヒガンが230本植栽され、4



月には花見で賑わっている。また、山にはオクチョウジザクラ、カスミザクラ、ウワミズザクラ(アンニンゴ)が多く自生している。

## 「花菖蒲」

梅雨空の下、紫や青、白といったさわやかで風格のある花を咲かせ、古くから品種改良が行われてきたため、様々な花色や花型が楽しめる。雨の日に一層見栄えするせいか、水辺の花のイメージがあるが以外に乾燥にも強く、畑、鉢植えなどで簡単に栽培できる。また、河川公園には葛飾区の堀切菖蒲園より株分けされた花菖蒲が近年見事な花を咲かせ、与板町の初夏の名所として町内外からの観光客の目を楽しませている。

# 今年亥年

今年 亥年——十二支の最後の干支です。十二の方角を示す十二支それぞれに動物を当てたのは中国です。中国でも当然同じ亥年です。しかし、おもしろいことに、中国ではカレンダーなどにかかれる絵は、イノシシではなくブタの絵を見かけます。イノシシはブタの先祖ですから、同じようなことなのでしょう。

さて、イノシシは、日本では北海道、東北、北陸の一部を除いた広い範囲に分布しています。奄美大島や沖縄などには、琉球イノシシと呼ばれている小型のものが生息しています。イノシシという言葉があるように、イノシシは首が短い独特の体形をしています。口吻(口先、口元)が長く、その先に円盤状の鼻鏡がありま



また、「ぬたを打つ」といって、体に泥を塗る習性があるので、たんぼを荒らすこともしばしばです。このため、人間はイノシシを害獣とし、畑やたんぼに垣などをめぐらし、イノシシの侵入を防ぎます。

人間 は、昔からイノシシをさまざまなに利用してきました。肉は獣肉を食べることを忌避していた時代から「山くじら」と呼んで食べてきました。毛はブラシに、歯は印材に、胃液はマムシにかまれたときに使ったといます。皮は靴用に使われましたが、それは怒り毛で縫ったようです。イノシシといえば、猪突猛進という言葉が連想されます。でも、いまはゆとり時代です。暮らしにメリハリをつけ、猪突猛進をしたら、ゆっくり休むようにしたいものですね。

# 平成6年

## 第4回町議会定例会

平成6年第4回与板町議会定例会は、12月20日・21日の2日間の日程で開かれ、平成6年度一般会計補正予算など7つの議案が慎重な審議の結果、いずれも原案どおり可決されました。



### 可決された議案

\*報告第9号

寄付採納について  
金、3,000万円也  
瀧澤トラ様(長岡市)

\*議案第35号

与板町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について  
・期末手当の支給割合を100分の200から100分の190に改めるため。

\*議案第36号

与板町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について  
・人事院勧告に基づく給料表の改定及び期末手当の支給割合を100分の200から100分の190に改めるなど諸手当を改正するため。

\*議案第37号

与板町条例の一部を改正す

る条例について

・町民税の所得割の税率に応じた適用課税所得金額の改正など。

\*議案第38号

平成6年度与板町一般会計補正予算(第4号)  
・歳入歳出予算の総額に32,223千円を追加し、歳入歳出それぞれ27億7,266千円とする。  
(歳入の主なもの寄付金3,000万円、歳出では寄付金に対する社会福祉基金積立金、人事院勧告による給与改定分など)

\*議案第39号

平成6年度与板町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)  
・歳入歳出予算の総額に490千円を追加し、歳入歳出それぞれ4億3,442千円とする。  
(医療費の伸びによる一般療養費の増額及び葬祭費の増額など)

\*議案第40号

平成6年度与板町下水道事業特別会計補正予算(第4号)  
・歳入歳出予算の総額に5,929千円を追加し、歳入歳出それぞれ13億7,725千

文化財防火デー  
"みんなで守ろう文化財"  
—1月26日は文化財防火デーです—

受・賞・お・め・で・と・う・ご・ざ・い・ま・し・た

伝統的工芸品産業功労者

～ 関東通商産業局長表彰 ～

多年にわたり、伝統的工芸品に係る伝統的技術・技法の研鑽を積み、その保持する優れた技術・技法により伝統的工芸品産業の振興に多大な貢献をされた功績により受賞されました。大変おめでとうございます。



碓氷健吾氏  
(下丁)

全国体育指導委員連合

～ 功労者表彰 ～

永年にわたり、町の体育指導委員として活躍されており、今年で23年目を迎え、町のあらゆる事業への参加を心がけ、地域スポーツの普及振興に多大な貢献をされた功績により受賞されました。大変おめでとうございます。



星 勲氏  
(堂前中島町)

第11回伝統的工芸品月間図画・作文コンクール

〔図画の部〕新潟県知事賞

第11回伝統的工芸品月間国民会議・関東甲信越静地区大会が去る11月24日、横浜高島屋を会場に開催され、八子朋弘くん出品の図画「のみを作っている人」が見事新潟県知事賞を受賞されました。おめでとうございます。



与板小学校 5年松組  
八子朋弘くん  
(倉谷)

第13回新潟二科写真部公募展

新潟県知事賞 「朝日と大蓮花」



藤井八重子さん  
(本与板)

平成7年度 保育園 幼稚園 の入園申請について

与板保育園

一、入園資格

与板町に住所を有し、なおかつ家庭において保育に困難な状態にある、小学校入学前の乳幼児(未就学児は全て対象になります)

0歳～5歳児

(平成元年4月2日以降に生まれた児童)

二、定員 60名

三、申請受付

(1)日時 1月20日(金) 午前9時～午後4時

(2)場所 与板町役場2階 女子厚生室

※当日おいでになれない方は、役場住民課で随時受付いたします。

四、申請方法

役場受付、又は与板保育園に申請用紙が用意してありますので、必要事項を記入の上、当日ご持参下さい。

なお、サラリーマンの方は、平成6年分の源泉徴収票を添付して下さい。(児童の父母・祖父母分)

五、保育料について

国の徴収基準額から町で軽減



与板幼稚園

一、入園資格

平成元年4月2日～平成3年4月1日までに生まれた児童で、かつ、与板町に住所のある児童。

二、定員 320名

三、申請書の提出

入園を希望される方は、1月18日までに与板町教育委員会(町民体育館内)または、与板幼稚園へ申請書を提出して下さい。ただし現在幼稚園に在籍し、引き続き在籍される場合は申請の必要はありません。

四、授業料 1ヶ月5,000円

五、登・降園の時間

(登園)午前8時30分～9時の間

(降園)午後3時20分～3時30分の間(土曜日は午前11時20分～11時30分の間)

六、申請用紙について

申請用紙は、当該児童の世帯へ郵送しましたので、必要事項を記入の上提出して下さい。なお、郵送もれやご不明な点がありましたら、与板町教育委員会へおたずね下さい。

TEL 7213945  
7213528



年賀状

年賀状は、元旦の楽しみです。さまざまなお知らせを送ってきた年賀状を、ゆっくりとこたつに入って見る人も多いでしょう。年賀郵便特別取扱制度によって、元旦に年賀状が各家庭に配達されるのです。欧米では、クリスマス・カードにハッピー・ニュー・イヤーの言葉を添えるのが普通のようなのですが、日本では、クリスマス・カードを出しても、さらに年賀状を出すという人もいます。これは、日本人は年賀状を、年頭の大切なあいさつと考えているからでしょう。

最近では、家族などの写真を年賀状にするのも流行しています。また、ワープロを使って自分で年賀状の文章を作ったり、あて名印刷機能を使って、住所を印刷して出したりする人も増えています。ところで、外国に住む家族や友人などからも、元旦に年賀状が届くことがあります。なかにはホーム・ファクシミリを利用して、時差を計算して出す人もいます。外国に単身赴任をされていて、日本に戻ってこられないお父さんに、子どもからかわいい絵入りの年賀状を送るのもいいですね。



愛!それは献血——「ゆうあい号」来町

1世帯で1人、1年に1回ずつ献血しましょう  
元気をナイスリターン! はたちの献血。



～ 献血でともせ 愛の灯 命の灯 ～

◎期日 2月13日(月)  
午前10時～12時/午後1時～3時

◎会場 与板町役場前



## 大舞台で熱演!

## 「志保の里座、健康劇」



12月13日、新潟市の県自治会館において開催された「新潟県健康劇シンポジウム」で、当町から参加した「志保の里座」が健康劇「がんばれヨネさん」を上演しました。

この劇は、ゲートボール好きで少しわがままなヨネおばあさんが、病気で寝たきりになったことをきっかけに、町のデイサービスなど福祉制度を利用しながら、次第に元気になっていくというストーリーです。県内からの出席者100人を前に与板弁を交えての熱演に、会場からは笑い盛んな拍手を受けていました。

午後からはシンポジウムが行



われ、当町の参加者から代表5名の方が健康劇を通して、障害者や寝たきり者の住みよい与板町づくりについて発表しました。この模様はテレビ各局で放映され、県内各地にPRされました。

「志保の里座」は、町のボランティアさんをはじめ役場住民課職員などで構成された台本から全て手作りの劇団で、昨年1月に横山老人クラブで上演したのを皮切りに、町内各地で計5回上演して好評を得ています。

今後もこの劇を通して、見て頂いた方々と福祉や健康づくりについて一緒に考えながら、健康で豊かな町づくりに取り組みんでいきたいと考えています。



## 1年間で苦勞様でした 町内対抗スポーツ大会反省会

今年度の町内対抗スポーツ大会も、全種目無事終了し、12月15日(木)に町民体育館第3会議室において、反省会及び年間表彰が行われました。当日は、和気あいあいと好評のうちに終了しました。今後、皆様のご意見・ご要望をとり入れながら、皆様に喜ばれる町内対抗スポーツ大会にしていきたいと思えます。大会運営にあたり、ご協力をいただきました町内の役員の方々にお礼申し上げます。

(年間表彰)

- ・優勝 馬場丁
- ・2位 横原・南新町
- ・3位 安永・原
- ・全種目出場 9町内



## 花のあるきれいな町に小学生が葉ポタンを配達

「私たちが育てた葉ポタンを可愛がつてください」と、与板小学校から12月6日と9日に町内の官公庁など17カ所に葉ポタンが配られました。これは「花と緑の学校」を合言葉に、花の栽培などを通して豊かな心を育て、明るく住みよい町のために役立てようと、小学校が全校で取り組んでいる活動の一つです。

6日には児童の代表約20人がリヤカーと一輪車を使い、葉ポタンの植えられたプランターを役場や保育園、幼稚園などに配達しました。届け先ではプレゼント式を行い、世話の仕方などを説明し、「大切に育てて長持ちさせてください」とお願いしながら一生懸命配達していました。

## フォト・トピックス



### よいお年を迎えて下さい 町社協が歳末慰問

町社会福祉協議会が、去る12月19日から民生委員のご協力を頂き、歳末慰問を行いました。

12月20日には、郡内と長岡市の施設や病院を回り、与板から入所や長期入院しておられる方々へ、歳末見舞金をお渡しして、大変喜んで頂きました。



### 1年間の感謝を込めて 体育館・青少年ホーム大清掃

来年もきれいな施設で活動できますようにと、12月18日(日)に町民体育館と青少年ホームで大清掃が行われました。

雪のちらつく寒い日でしたが、日頃両施設を利用されている文化・スポーツ団体や中学生など32団体から約170人の方が集まり、窓ガラス・床磨き、すすはらいなどで1年間の汚れをきれいに落とすしてもらいました。

寒いなか大勢の方からご協力頂き大変ありがとうございました。本年もたくさんのご利用をお待ちしております。

## フォト・トピックス



### グリーンヒルと歌の交歓会 よいたサンコーラス

与板町公民館の事業で実施している、よいたサンコーラスは10数年の歴史があり、月2回(第1・第3木曜日)の練習を楽しく続けています。

平成6年12月7日(木)には一昨年に続いてグリーンヒルの皆さんと歌の交歓会を実施しました。グリーンヒルでは音楽を取り入れた活動(音楽療法)が活発に行われております。

当日は、グリーンヒルの皆さんの合奏、サンコーラスの歌など9曲を演奏しました。「幸せなら手をたたこう」の歌では、会場の皆さんも一緒に歌って笑顔で歌ったり体を動かしたりして、感動的なひとときを過ごしました。



### ふるさと村で妙技実演! 与板町拓遊会

新潟ふるさと村アビール館で12月1日から20日まで開催された「良寛のふるさと展」で、与板町拓遊会の皆さんの指導による拓本教室が4日・11日の日曜日に行われました。

テレビ・新聞の宣伝で興味を持たれた方をはじめ、県内外からふるさと村を訪れた観光客、買い物客がタンプンの音に誘われ、大勢の人だかりができました。拓遊会の方から紙の張り方・タンプンの打ち方などを、汗をかきかき熱心に教わっていました。そして出来上がった自分の作品に「素晴らしい体験ができました。家に大切に保存します。」と満足して持ち帰っていました。



国民年金の免除を受けた保険料は追納できません

国民年金には、生活保護を受けている方や、保険料を納めることが著しく困難であると認められた方などに対し、保険料納付を免除する制度があります。しかし、免除された期間は、老齢基礎年金を計算する際、保険料を納めた場合の3分の1として計算されます。

Table with 2 columns: 経過年度数 (3-10 years), 加算率 (0.055-0.535)

追納は、先に経過している免除月の分から順に行います。昭和61年3月以前の免除期間については、当時の保険料額で納められます。昭和61年4月以降の免除期間については、当時の保険料額に次表の乗率を掛けて算出した額を、その保険料に加算して納めます。

償却資産の申告はお早めに

会社や個人で工場や商店、又は、農業などを経営しておられる方が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品等の有形固定資産を償却資産といたします。

新築・転居・家屋のとりこわしをされた方へ

土地が住宅の敷地として使用されているか、それ以外であるかにより、固定資産税の税額計算が異なります。平成6年1月2日～平成7年1月1日の間に所有の土地を非住宅用地から住宅用地に変更された方又は、転居や家屋のとりこわし等により住宅用地から非住宅用地に変更された方は、1月31日までに申告が必要です。

雇用保険法の改正について

平成7年4月1日より雇用保険制度が大幅に改正されます。この改正の目的は、今後の急速な高齢化や女性の職場進出の進展等に対応し、円滑な職業生活の継続を援助、促進するため新しい給付制度の創設を含む改善を行ったものです。

ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、次のおとご寄付頂きました。大変ありがとうございます。金 53,000円 与板町町民ゴルフ大会 実行委員会様

あたたかいご協力ありがとうございました 平成6年度共同募金

昨年10月1日から3カ月間にわたり実施しました共同募金運動には、町民の皆様をはじめ、法人各企業、学校等の方々から温かいご理解とご協力により目標額を上回る多くの募金が寄せられました。

- 赤い羽根共同募金 町内募金 1,381,100円



町民健康保険税 (第4期) 国民健康保険税

納期限は... 1月31日です。納税は便利で確実な口座振替をお勧めします。

児童扶養手当・特別児童扶養手当のお知らせ

児童扶養手当 父から養育を受けていない18歳未満(障害があるもの)については20歳未満の児童を養育している母、又は養育者に対して支給されるものです。

働きながら高等学校教育を

働きながら高等学校教育を受けることができる定時制・通信制課程の生徒を次により募集しています。

- 定時制課程 県内の公立高等学校 長岡西高校(普通科40名)

編集紀要「町史よいた」第6集発行

一、書名 編集紀要「町史よいた」 二、内容 与板町の宗門改め帳について 満蒙青少年義勇軍送出の前提

1月10日は110番の日 110番 あなたの街のディフェンダー (守る人) 事件や事故を見たとき...

文 芸

**俳句**  
 寒雀聲ころがせて軒傳う  
 たどくし孫のマンガの賀状みる  
 暖冬の言葉をつなぐ賀状かな  
 三世代それく過ぐす三ヶ日  
 播き餌して寒雀くる雁木かな  
 筆の跡こだわり失せし賀状かな

小波 茂  
 藤田万緑  
 一輪子  
 卧牛子  
 のぶ志

**短歌**  
 根を張りし杉の木立や五合庵小さき御堂  
 は木漏れ日のなか  
 手遊びもまだ出来ぬ児に四つ五つお手玉  
 作りぬ赤き端布に  
 他を思ふ心やさしい吾妻も父母を懐て  
 よろこびて逝く  
 初吉ペンキ新らし与板橋川面に映り浮世  
 の流れ

大野乃里  
 丸山チヨ  
 小林庄次  
 山根村

**詩**  
 迎春  
 眠むたいけれど  
 いつもよりちよつとだけ  
 早起きをして  
 東の窓を開けてみる  
 夜明けの  
 冷たく住んだ空気と  
 明るい光が  
 二階の部屋に入り込む  
 屋根の上の少しだけの残雪が  
 キラキラと輝いて  
 私だけの宝石  
 目を閉じて消えない  
 小さな幸せ  
 過ぎた年はもう想い出  
 せて一九九五年を  
 一生懸命生きよう  
 愛する人達のために

日浦美紗

**除夜の鐘**  
 「行って来たかね」  
 「始まったかねえ」  
 雪が消えると  
 こんな挨拶が かわされ  
 自然の恵みと  
 素晴らしい 感動を覚える為  
 芽生えた許りの原つばを歩く。  
 若木がめざした 蒼ざらと  
 果しない地平線。  
 はまなす の渚には  
 にぎわいの夏と、  
 羽を休める渡り鳥の秋があった。  
 それも これもみんな忘れて  
 人人は 今。放心の旅に出る  
 青春……。忘れるもんか、  
 新しい夜あけが そこにきている。  
 「いちめんにかきこえん除夜の鐘」  
 「勿体ない若いっていいな除夜の鐘」

黒川弥寿栄

\*文芸欄では、皆さんの作品をお待ちしております。  
 俳句・川柳・詩など何でも結構です。あて先は役場広報係まで。

**私の夢**  
 私の将来の夢は、いくつか  
 あります。まず私は、動物が  
 とても好きです。トリマーや  
 獣医になり、たくさん動物  
 に囲まれて仕事ができれば  
 なあと考えることがあります。  
 それに、学校で進路の勉強  
 をして美容師もいいなあと  
 最近思うようになりました。  
 私の手できれいにして  
 人が喜んでくれたらどんな  
 にうれしいか、私も実際に  
 やってみたくまりました。  
 今考えてみると、昔の夢  
 とはどんどん変わってきて  
 います。だから、将来どん  
 な職業につくか、今の私に  
 は全くわかりません。けれ  
 ども、今の夢を大事にして  
 いろいろのことを吸収した  
 り体験していきたいと思っ  
 ています。



丸山美紀さん  
 (本与板)  
 与板中学校2年A組

大きくなったら

僕は、将来のことについてあまり考えたことはありませんでした。昔は、サッカー選手などというものが、今は、できれば人のためになる福祉関係の仕事につきたいと思っています。一年生の時に福祉体験学習をしたのですが福祉という仕事は、まだ、よくわかりません。今、一番自分に向いている仕事はわからないので、卒業位までには、職業についてよく考え、その夢に向かって努力していきたいと思っています。



石黒 隆くん  
 (本与板)  
 与板中学校2年C組



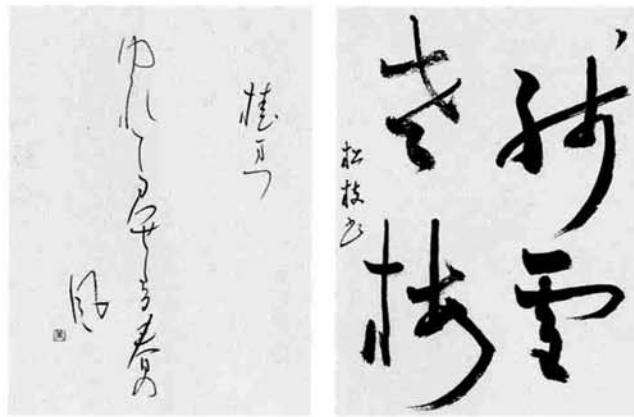
ふれあい いきいき わたしたちの趣味



平成5年・夏、文協美術部々員恒例の写生会の時の油絵です。当日のテーマは、「与板と良寛様」でした。

文協 美術部  
 「八幡宮」  
 西澤 豊  
 (南新町)

農協 婦人部



土田美芳 (横町) 坂田マツ枝 (安永)



あやちゃん  
 マスマツ

吉荒綾香さん  
 (本与板) 吉荒善信さんの長女

新年明けましておめでとうございます。私の名前は、綾香です。家では「あやちゃん」とみんなに呼ばれています。12月29日で満1才になりました。11ヶ月で歩けるようになり、毎日家中を得意げに歩き回っています。ブランコとミッキーのすべり台が大好きで、仕事から帰ったじいちゃんと遊んでいます。雪が消える春には、三輪車に挑戦です。よろしくね!

将来について

中学校では、二学期に職場訪問がありました。この訪問は、自分では将来のために良い経験だったと思います。